

## 福岡での全体練習始まりました

5月26日（日）に西南学院大学2号館大会議室で、13時からシャントウール定演の「富士山」、15時からフェスティバル合同曲の「月光とピエロ」の、小久保先生による福岡での初練習が行われました。

この日の全体練習参加者は参加確認表にチェックされた方だけで86名。チェック忘れの方も何人か見受けられますので実際には90名以上の参加だったと思われます。



【西南学院大学2号館8階大会議室に集まった90名を越えるメンバーによる練習風景】

小久保先生の練習の密度はかなり濃く、これまでの漠然と歌っていた部分を鋭く指摘されたような気がします。「同じ言葉の繰り返しは意味（ニュアンス）が違うのだから同じように歌わない」……。でも、小久保先生の指揮、歌いやすそうでした。

この日は、70期代は小久保先生の練習の前に朝9時から中央区荒戸のふくふくプラザで、小久保先生の練習後60・50期代は西南コミュニティーセンターで17時から、90期以降はふくふくプラザで18時から年代別練習が行われました。

次回練習は6月23日（日）、西南コミュニティーセンターホールで行われます。また、同日は17時から西南コミュニティーセンターで引き続き50・60期代の練習、18時から藤崎の早良市民センターで70期代、ふくふくプラザで90期以降の年代別練習が行われます。

今回参加できなかった方、6月は是非ご参加ください。



【今回合同曲「月光とピエロ」の指揮をいただく小久保大輔先生】



【小久保先生に「圧を感じる」と言わしめたトップ最前列】





【最前列以外も迫力は負けてはいませんでした】



【広い大会議室が後方まで埋まってしまっています】